

## 1. 会議の概要

## 名称:

Photonics in Switching 2015 (PS 2015) (co-located event TIWDC 2015)

## 主催/共催機関:

cnit (Consorzio Nazionale Interuniversitario per le Telecomunicazioni)  
 Istituto TeCIP (Istituto di Tecnologie della Comunicazione, dell'Informazione e della Percezione)  
 PHOTONICS21  
 IEEE Photonics Society, ITALY CHAPTER  
 INTERNATIONAL YEAR OF LIGHT 2015  
 OSA (The Optical Society)  
 EPIC (European Photonics Industry Consortium)

## 開催場所:

Convitto delle Calza, Florence, Italy

## 日時:

22-25, September, 2015

## 発表件数 (oral/poster) :

オーラル 102 件  
 ポスター 20 件

## 会議概要 (歴史・セッション構成など) :

The Photonics in Switching Conference は、フォトニクススイッチングに関するデバイス、システム、ネットワーク、コンピューティングの会議です。この会議は4つのトピックから構成されており、コンピューティングにおける光学、エネルギー効率の高い IT におけるフォトニクススイッチング、集積フォトニックシステム、高速再構成可能な光ネットワークなどが含まれています。

## Topics

1. Optical Switching Technology & Devices
2. Optical Switching Functions & Building Blocks
3. Optical Systems
4. Optical Networking

参考: [http://www.ieee.org/conferences\\_events/conferences/conferencedetails/index.html?Conf\\_ID=36176](http://www.ieee.org/conferences_events/conferences/conferencedetails/index.html?Conf_ID=36176)

## 2. 発表内容

## 発表者 1:

浅倉 秀明 (Hideaki Asakura)

## Title:

“A 200-GHz Spacing, 17-Channel, 1x2 Wavelength Selective Switch using a Silicon Arrayed-Waveguide Grating with Loopback” (WeI2 -2)

## 発表概要:

シリコン細線を使った導波路型波長選択スイッチの試作結果を報告した。  
 ループバック構成を用いて合分波をひとつのアレイ導波路回折格子で行い、中心波長ずれの問題を回避した。

## 反響と感想:

発表会場が大きく、緊張して早口になってしまったが、練習通りの内容はなんとか伝えられたのではないかなと思う。発表後には、**blocking** か **non-blocking** に関する質問、幅の広いマルチモード導波路の利用に関する質問をいただきました。国際会議において発表する機会を頂き、共著者の方々、とりわけ吉田君(2013 卒)に感謝致します。

## 発表者 2:

村松 喬介 (Kyosuke Muramatsu)

## Title:

“A Wavefront Control Type Compact Silicon Wavelength Selective Switch” (WeI2-4)

## 発表概要:

偏向スイッチングを用いたシリコン波長選択光スイッチの設計について報告した。

## 反響と感想:

会場は広く、緊張感漂う良い雰囲気でした。発表では質問への返答につまずき、やや一方的な報告となって

